



図書館通信

9月



図書委員

お薦め本特集

猛暑の夏休みもあっという間に終わり、二学期が始まりました。
今月は、図書委員さんがお薦め本レポートを書いてくれたので、紹介します。皆さん読んで見てね！

ケーキ王子の名推理 七月隆文

この本は王道の恋愛小説で、少女マンガが好きな人にオススメです。オススメポイントは、主人公とパティシエ修業をしている颯人が高級なランチに行くのですが、そこでウェイターとのやりとりがとても不思議で面白いです。そして他のシーンにも洋菓子が出てくるのですが、文字だけでどんなものか想像してみるのも面白いです。

坊っちゃん 夏目漱石

「親譲りの無鉄砲で子供の頃から損ばかりしている」坊っちゃんは、2階から飛び降りたり、ナイフで手の甲を切ったり、あることから田舎の教師になります。その学校で起こる様々な事件を真っ直ぐな性格の坊っちゃんが解決していく爽快感は読者を全く飽きさせません。

空想科学読本 柳田理科雄

色々アニメなど空想的な事を現実で行うためにはどうすればいいのかを科学的におもしろおかしく解説してくれるのがおもしろいと思う。

文豪ストレイドックス 朝霧カフカ

主人公が敵視している奴と戦ったり、時には協力し合うのが良い所です。敵だった奴が仲間になったりと予想外の事が起こるので読んでいて楽しいです。

限りなく透明に近いブルー 村上龍

村上龍の処女作であるこの作品は、村上龍作品特有の官能と暴力が混在する退廃的な世界観の中で進められる物語なのだが、その世界観と本来相反する瑞々しさや希望が文章の中に混在しており、それらが織り成す独特な雰囲気引き込まれ、没頭することが出来るのでお薦めです。

蜜蜂と遠雷 恩田陸

音楽をしていない人がピアノの音色や人それぞれの感じ方、一握りしか成功しないと言われている世界での競争心やコンクールでの挑戦者と審査員のそれぞれの真相を丁寧に書いている。ピアノを十数年やってきた私もこの本で新たな発見をすることができた。ピアノそして音楽の本来の姿を思い出させてくれる。音楽好きは読んだ方がいいと思う本です。

麦本三歩の好きなもの 住野よる

とにかく主人公がかわいいです！たくさん好きなものがある毎日楽しく、元気に、そしてまっすぐ生きている主人公に元気をもらえます！私の大好きな本です！ぜひ読んで見て下さい！！

Another 綾辻行人

図書館に置いてあること。アニメ化されています。そちらを見てから読むのも良いと思います。

その日、朱音は空を飛んだ 武田綾乃

朱音が校舎の屋上を飛び降りた。高校2年生の話。クラスメイトや同級生7人がその日の朱音の事を話していて、各章の最後にサブタイトルがあり、それが面白いです。高校生の考え方がとてもリアルに表現されていて、引き込まれやすい小説だと思います。1人1人の話を聞いていく中で、少しずつ分かっていく真相にとってもドキドキします。とても面白いフィクションです。

かがみの孤城 辻村深月

学校でいじめにあって不登校になった主人公のこころ。こころの部屋にある鏡がある日突然に光を放ち、鏡を通して「城」に行き、オオカミの面をつけた小学生ぐらいの少女と中学生の男女6人が出会い、城のどこかにある願いをかなえる部屋とそのカギを探したりします。物語は後半、急展開を迎え、意外で納得でき、感動しました。また、しっかりとしたミステリー要素もありました。

